

■**叡尊(思円・興正菩薩)** 律宗僧。弟子の忍性と共に戒律復興で新仏教弾圧側の支柱に。社会救済・医療などに献身。

えいそん

・ ・ ・ ・ ・ 1201 = 大和国添上郡箕田郷で、興福寺学侶慶玄の子に生まれる。

執権政治始・1203 = 2歳 :

専修念仏禁止1207 = 6歳 : 母を失う。

・ ・ ・ ・ ・ 1210 = **9歳** :

・ ・ ・ ・ ・ 1211 = 10歳 : 醍醐寺阿闍梨叡賢に付き、

北条頼朝確立1213 = 12歳 :

職人歌合・ ・ 1214 = 13歳 : 安養院栄美の室に移り、

・ ・ ・ ・ ・ 1217 = 16歳 : **叡賢を師として剃髪・出家。**

源実朝暗殺・1219 = **18歳** :

承久の乱・ ・ 1221 = 20歳 :

最初密教を学び、

親鸞真宗始・1224 = 23歳 : 高野山に登る。

北条政子没・1225 = 24歳 : 東大寺で靈山院阿闍利静慶に謁する。

・ ・ ・ ・ ・ 1228 = **27歳** :

・ ・ ・ ・ ・ 1230 = 29歳 : 興福寺で法相宗を学ぶ。

御成敗式目・1232 = 31歳 :

金滅亡・ ・ ・ 1234 = 33歳 : **衰えていた戒律の復興を志し、**

・ ・ ・ ・ ・ 1235 = 34歳 : 大和国西大寺に移る。

・ ・ ・ ・ ・ 1236 = 35歳 : 東大寺で、円晴・覚盛らとともに自誓受戒、海竜王寺に住し、

・ ・ ・ ・ ・ 1237 = **36歳** :

鎌倉大仏始・1238 = 37歳 : ***西大寺に戻り、ここを本拠として戒律の復興に尽力する。**

・ ・ ・ ・ ・ 1239 = 38歳 : **忍性が入門、**

・ ・ ・ ・ ・ 1240 = 39歳 : **忍性の要請で額安寺に赴くほか、**

各地の寺で、授戒、講義、供養などを営み、朝野の帰依を受け、弟子忍性ととともに奈良北山宿をはじめとする宿々に文殊菩薩像を置いて文殊供養や施食を行うなど、非人救済とその編成に努めるとともに、各地において殺生禁断や架橋などの事業も行う。

北条時頼執権1246 = **45歳** :

宝治合戦・ ・ 1247 = 46歳 : 愛染明王像を造り、西大寺に安置。

引付衆設置・1249 = 48歳 : 西大寺舍利が出現、嵯峨清涼寺釈迦像を模刻させた釈迦像の開眼供養を行い、仏殿を建立。

日蓮宗始・ ・ 1253 = 52歳 : 父を失う。

・ ・ ・ ・ ・ 1255 = **54歳** : 般若寺再興を発願し、文殊像を造り、

北条時頼出家1256 = 55歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1261 = 60歳 : 般若寺に納める。

武家仏教確立1262 = 61歳 : ***最高権力者たる北条時頼・実時に招かれて鎌倉に下り、北条一族、御家人などに授戒を行って、西大寺に戻る。随行した弟子が筆録し旅行記「関東往還記」となる。**

北条時頼没・1263 = 62歳 : ***最高権威たる後醍醐上皇に授戒し、僧として、トップの存在になり、**

・ ・ ・ ・ ・ 1264 = **63歳** : **初めて光明真言を行う。**

北条時宗執権1268 = 67歳 : **蒙古襲来のおそれ、朝命により四天王寺で敵国降伏を祈り、**

蒙古対馬来航1269 = 68歳 : 般若寺の再興が成り、供養を行う。

石清水八幡宮、大神宮、住吉社などにも詣でて、祈願。

・ ・ ・ ・ ・ 1273 = **72歳** :

元寇文永の役1274 = 73歳 :

・ ・ ・ ・ ・ 1276 = 75歳 : **龜山上皇、後深草上皇に授戒。**

無学祖元来日1279 = 78歳 : **後深草上皇に召されて宮中に入り、三上皇を始め、公卿以下59人に授戒した。**

元寇弘安の役1281 = 80歳 : **再度の蒙古襲来に際して、院宣を奉じ石清水八幡宮で攘夷を祈る。**

日蓮没・ ・ ・ 1282 = **81歳** :

北条時宗没・1284 = 83歳 : **四天王寺別当に補せられる。後宇多天皇に授戒。命により宇治橋を修造、**

・ ・ ・ ・ ・ 1286 = 85歳 : ***完成供養。自叙伝「感身字正記」を著して、**

・ ・ ・ ・ ・ 1290 = 89歳 : **没した。**

諡は興正菩薩。ほかに「梵網経古述記輔行文集」などがある。

吉川弘文館人物叢書、「この人どんな人」、「没年日本史人物事典」、「人物日本歴史館」、「日本の群像」、平凡社百科事典、